

第2節 安心していきいきとした暮らしづくり

震災や風水害などの災害に対する不安、犯罪や交通事故の危険、育児や老後への不安など、安心して安全な日常生活を送るために解決すべき課題はますます増加しています。

このため、すべての人が安心して暮らせるように、地域福祉活動の推進と国民健康保険などの社会保障の充実による行政としてのセーフティネットを確立するとともに、健康でいきいきとした生活を続けられるための生涯を通じた健康づくりを推進します。

また、次代を担う子どもたちを健やかに育てていくための子育て環境の充実、病気やけが等の不測の事態に即応できる地域医療の充実、高齢者や障害のある人の生活を支援する施策の充実と社会参加の促進を図ります。

さらに、災害や犯罪に強いまちづくりを進めるための危機管理体制を強化するとともに、食生活や消費生活を脅かす問題に対応し、安心していきいきとした市民の暮らしづくりを進めます。

セーフティネット 社会的な安全網として、最低限、住民の生命や財産に対するリスクをカバーするもの